

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービス  
アトリエさくら（居宅訪問型児童発達支援）

支援プログラム（参考様式）

作成日

2026年

4月

9日

法人（事業所）理念		<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなと違って一緒になくてもいい。</li> <li>・苦手なことがあっても大丈夫、それも自分の個性と思うことができるように寄り添います。</li> <li>・子どもと親の笑顔と自分を好きな気持ち育てます。</li> </ul>						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・通所が難しい子どもにも、「生きること」と「育つこと」を同時に支える療育を届ける。</li> <li>・生活の場である自宅において、遊びや日常生活を通じた発達支援を行う。</li> <li>・家族と一緒に考え、暮らしの中で「できる」を増やす支援を大切にします。</li> </ul>						
営業時間		9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康状態や生活リズムを把握し、安全に配慮しながら支援を行う。</li> <li>・食事、排泄、更衣、姿勢保持など、生活場面に即した支援を行う。</li> <li>・家庭内で無理なく継続できる生活支援の方法を提案する。</li> </ul>						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・姿勢や体の使い方に着目し、家庭内のできる無理のない運動・姿勢支援を行う。</li> <li>・感覚特性に応じて、安心して取り組める遊びや活動を設定する。</li> <li>・作業療法士、理学療法士等の専門性を活かし、生活の中で実践できる支援（遊び）を行う。</li> </ul>						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭という安心できる環境の中で、子どもの興味や反応を引き出しながら認知発達を促す。</li> <li>・見通しの持ちにくさ、不安の強さ、こだわり等に対し、生活場面に合った関わり方を提案する。</li> <li>・子どもの理解しやすい方法で情報提示し、主体的な行動を支援する。</li> </ul>						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの表情、視線、動き、音声などを丁寧に受け止め、コミュニケーションの芽を育てる。</li> <li>・遊びや日常生活の中で、要求、選択、応答などのやりとりを支援する。</li> <li>・家族が日常的に取り入れやすい関わり方を提案する。</li> </ul>						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族との安定した関係を基盤に、人とのやりとりを楽しむ経験を積み重ねる。</li> <li>・支援者との関わりを通して、安心感、期待感、応答性を育てる。</li> <li>・将来的な通所、地域参加、他者との関わりも見据えながら、その子らしい社会参加の土台を育てる。</li> </ul>						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族への関わり方の提案、相談支援を行う。</li> <li>・在宅生活の中での困りごと、発達理解、遊び方、日常生活の工夫について一緒に考える。</li> </ul>			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・園や通所移行の可能性も見据え、必要な情報共有や調整を行う。</li> </ul>	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関や相談支援事業所等などの関係機関との情報の共有や支援の連携を行う。</li> </ul>			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケースカンファレンスで疑問点や支援の確認を行う。事業所内外の研修を通して療育の本質を学習していく。</li> </ul>	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・原則として行事設定は行わず、日常生活や家庭内の遊び・季節の関わりを支援の中心とする。</li> <li>・必要に応じて、家庭のできる季節活動や遊びの提案を行う。</li> </ul>						